

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
備品……定額法による。
- (2) 引当金の計上基準
・退職給付引当金
職員の退職給付に備えるため、当期末における退職金要支給額を計上しております。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	1,174,479	294	0	1,174,773
備品購入引当資産	1,063,853	266	449,820	614,299
法人設立40周年記念引当資産	200,109	50	0	200,159
事務所取得積立引当資産	854,038	214	0	854,252
小 計	3,292,479	824	449,820	2,843,483
合 計	3,292,479	824	449,820	2,843,483

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりであります。(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	1,174,773	—	—	(1,174,773)
備品購入引当資産	614,299	—	(614,299)	—
法人設立40周年記念引当資産	200,159	—	(200,159)	—
事務所取得積立引当資産	854,252	—	(854,252)	—
小 計	2,843,483	—	(1,668,710)	(1,174,773)
合 計	2,843,483	—	(1,668,710)	(1,174,773)

4. 担保に供している資産

該当資産はありません。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりであります。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
備 品	936,810	520,558	416,252
ソフトウェア	616,875	616,875	0
合 計	1,553,685	1,137,433	416,252

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当事項はありません。

7. 保証債務等の偶発債務

該当事項はありません。

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当事項はありません。

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減及び残高は、次のとおりであります。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
協賛金						
臨床栄養セミナー協賛金	三信化工株式会社		1,000,000	1,000,000		—
合 計		0	1,000,000	1,000,000	0	

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当事項はありません。

11. 重要な後発事象

該当事項はありません。